

2023年9月29日
イオンフィナンシャルサービス株式会社

東北復興支援活動

「おうちで作ろう！オンラインワークショップ」を開催

～従業員による現地に赴かずにできる東日本大震災被災地支援活動～

東日本大震災以降、イオングループでは長期に亘る震災の復興を支援するため 2011 年から現地でのボランティア活動に取り組んでまいりました。イオンフィナンシャルサービス株式会社（以下、当社）では、コロナ禍で被災地に赴くことが難しい社会状況の中でも被災地の皆さまとのつながりを絶やさないため、2020 年より従業員が自宅からオンラインで参加することができる「おうちで作ろう！オンラインワークショップ」を開催してきました。

自然の恵みを素材にし、「創る」「学ぶ」「繋ぐ」の新たな循環を創造している宮城県南三陸の「南三陸 YES 工房（以下、YES 工房）」より講師をお迎えし、地域資源を活用したモノづくりを、自宅から家族と一緒にオンラインで体験しました。YES 工房の皆さまからは、間伐材を活用した木工体験をしながら、南三陸の森づくりや防災についても教えていただいております。

当社は、千葉県君津市と宮城県亘理郡亘理町で「イオンの森づくり」にも取り組んでいます。本企画では、現地に赴くことが難しい方でも森づくりの一環である「間伐材の活用」につながる木工体験ができる貴重な機会となっております。

当社は今後も、地域社会に寄り添い、東日本大震災被災地支援活動をはじめとした地域との交流に取り組んでまいります。そして、当社が提供する金融サービスを通じて、サステナビリティ活動に積極的に取り組み、お客さまの日々の暮らしをより豊かにすることを目指してまいります。



▲ワークショップで制作できるペンスタンド



▲宮城県南三陸の YES 工房

【一般社団法人 南三陸 YES 工房 大森さまからのメッセージ】

イオンフィナンシャルサービス株式会社とのご縁がきっかけとなり、オンラインでのモノづくり体験企画で一緒させていただき、ありがとうございます。

YES 工房は 2011 年発生の東日本大震災後、宮城県南三陸町の地域住民の「雇用」と「交流」の場づくりを目指し、活動が始まったモノづくり工房です。地域資源を活用したモノづくりをテーマに、現在は南三陸町の「木」を活用した製品の販売、モノづくり体験の受け入れなども行っています。



オンラインでのモノづくり体験で 3 年間一緒させていただき、私たちが感じたことは、遠くてもオンラインであれば気軽にご参加いただける体験をご提案出来るということ、もうひとつはオンラインでも双方向で会話を楽しみながら、南三陸の木材や、国内の林業に関してお伝えできるということに私たち自身が気付けたことです。

今年度ご案内させていただきました「ランタンづくり」は木製品の製作の際に出る「端材」を何かの形で活用出来ないかと思い、震災後ずっと保管していたものを活用したものです。はじめてのご提案で不備もあったかと思いますが、ご参加いただいた皆さんの楽しそうな笑顔や、完成した素敵な作品を見て、この体験プログラムの可能性を感じることが出来ました。

「モノづくり」を楽しんでいただくことを第一に、南三陸町の魅力やご参加いただきました皆さんに充実した余暇のご提案が出来たのであれば幸いです。オンラインワークショップという素敵な機会をいただき、本当にありがとうございました。